

国際シンポジウム「日仏交流の過去と現在」

—国立国会図書館・フランス国立図書館の所蔵資料から—

国立国会図書館では、フランス国立図書館との協力協定に基づき、日仏両国の交流史をテーマとした電子展示会「近代日本とフランス—憧れ、出会い、交流」を平成26年12月に公開します。

これを記念して、フランス国立図書館からヴェロニク・ベランジェ氏をお招きし、国際シンポジウムを開催します。ベランジェ氏は、『酒飯論絵巻』の研究等で知られる日本資料の専門家であり、上記協定に基づいてフランス国立図書館が公開を予定する日仏交流をテーマとした電子展示会の解説の執筆者でもあります。

報告に引き続き、ベランジェ氏、クリストフ・マルケ氏（フランス国立東洋言語文化研究学院教授）、西堀昭氏（横浜国立大学名誉教授）らをパネリストに迎え、三浦信孝氏（中央大学教授）の進行によるパネルディスカッションを行います。

大正13（1924）年の日仏会館創立にはじまる日仏文化協力90周年の締めくくりにあたり、両国立図書館の所蔵資料から交流の歴史を回顧します。

■日時

平成26年12月11日（木） 15時から18時まで（14時30分開場）

■会場

国立国会図書館東京本館 新館講堂
（千代田区永田町1-10-1）

■後援

在日フランス大使館

■協力

公益財団法人日仏会館／日仏会館フランス事務所



ヴェロニク・ベランジェ氏

■プログラム ※同時通訳付（仏⇄日）

【報告1】日本におけるフランスのイメージの形成—電子展示会「近代日本とフランス—
憧れ、出会い、交流」の紹介

渡邊幸秀（国立国会図書館利用者サービス部司書監）

【報告2】フランスにおける日本文化受容の一側面—フランス国立図書館の電子展示会プロジェクト

ヴェロニク・ベランジェ氏（フランス国立図書館日本資料担当司書）

【ショート・スピーチ】日本の近代化とフランスの影響

三浦信孝氏（中央大学教授）

【パネルディスカッション】日仏交流の諸相—近代的制度、産業技術と芸術文化を中心に
コーディネータ：三浦信孝氏

パネリスト：

ヴェロニク・ベランジェ氏

クリストフ・マルケ氏（フランス国立東洋言語文化研究学院教授）

西堀昭氏（横浜国立大学名誉教授）

渡邊幸秀

■参加費

無料

■申込方法

12月9日（火）17時までに、国立国会図書館ホームページの参加申込みフォームからお申し込みください。定員に達した時点で受付を終了いたします。

（URL：<http://www.ndl.go.jp/jp/event/20141211lecture.html>）

■問い合わせ先

国立国会図書館 利用者サービス部サービス企画課展示企画係

電話：03-3506-5260（直通）

FAX：03-3580-3559

メールアドレス：tenji-kikaku@ndl.go.jp